

平成24年度 中国地方整備局総合評価審査委員会第一部会

## (第76回) 広島県東部ブロック総合評価審査部会

【日時】平成25年 2月27日(水) 10:00～12:00

【場所】福山河川国道事務所 別館2階 第1会議室

【参加者】(委員)

委員長 : 井上 矩之 福山大学経済学部国際経済学科教授

委員 : 藤井 堅 広島大学大学院工学研究科教授

委員 : 福永 重孝 福山商工会議所理事

(発注事務所)

福山河川国道事務所、八田原ダム管理所

(事務局)

福山河川国道事務所

### 議 事 次 第

1. 審査対象工事について

2. 審査対象業務について

審査対象工事一覧表 総括表

《 第76回 》 審査対象工事件数(全体)										22件		
【入札前】	技術提案・技術的所見の審査										14件	
	総合評価方式／工事種別			一般 土木	維持 修繕	As 舗装	通信 設備	電気 設備	-	-		
	①技術提案評価型	施工体制 確認型	A I 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
			A II 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
			A III 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
			S 型	1	-	-	-	-	-	-	1 件	
	②施工能力評価型	施工体制 確認型	I 型	3	7	1	1	1	-	-	13 件	
			II 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
	【入札後】	施工体制の確認(結果報告)										1件
		総合評価方式／工事種別			一般 土木	-	-	-	-	-	-	
①技術提案評価型		施工体制 確認型	A I 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
			A II 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
			A III 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
			S 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
②施工能力評価型		施工体制 確認型	I 型	1	-	-	-	-	-	-	1 件	
			II 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
【公告前】		評価項目・加算点の審査										7件
		総合評価方式／工事種別			一般 土木	アス ベスト シート	コン クリ ート 舗 装	機 械 設 備	造 園	-	-	
	①技術提案評価型	施工体制 確認型	A I 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
			A II 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
			A III 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
			S 型	-	-	-	-	-	-	-	0 件	
	②施工能力評価型	施工体制 確認型	I 型	1			1	1	-	-	3 件	
			II 型	2	1	1	-	-	-	-	4 件	



《 第76回部会 》 【 入札前（施工能力評価型）I型 】 技術提案の審査対象工事一覧表

No.	抽出工事	事務所名	事業種別	担当部署	審査対象工事			工事名	工事種別	ランク	工事概要	工事の特性	参加資格通知日	開札日	契約方式	①施工体制評価点		②加算点																	③減点	④(①施工体制評価点+②加算点-③減点) 【合計】	施工計画			備考							
					(入札前)	(公告前)	(入札後)									品質確保の実効性	施工体制確保の確実性	1)企業の能力等																			1)~2) (合計)	I型									
																		企業の施工実績					地域精通度・貢献度							2)配置予定技術者の能力								工程管理	品質管理		施工上配慮すべき事項						
																		ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)	ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)	カ)	キ)	ク)	ア)	イ)	ウ)	エ)								オ)	(小計)	(合計)			
																																													同種工事の施工実績規模	当該工種の工事成績	制度への表彰
1	第74回部会	福山河川国道	河川	河川管理課	第76回部会(事後報告)	第77回部会	芦田川新市地区外堤防補強工事	一般土木	C・D	工事延長 L=930m 矢板護岸工 N=334枚 法覆護岸工 A=2,070m <sup>2</sup> 護岸基礎工 L=200m ドレーン工 L=620m 構造物撤去工 一式 仮設工(仮設矢板) 一式	本工事は堤防上の法尻付近で矢板打設を行うものであり、矢板打設時には歩行者又は一般交通に対して安全対策に万全を期す必要がある。	1月10日	2月4日	2月20日	一般競争	○	-	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	堤防補強対策として矢板打設時における歩行者又は一般交通に対する安全管理上での配慮すべき事項
2	-	福山河川国道	河川	河川管理課	第76回部会(事後報告)	第77回部会	芦田川府中地区第1堤防補強工事	一般土木	C・D	工事延長 L=375m 矢板護岸工 N=384枚 法覆護岸工 A=1,080m <sup>2</sup> 護岸基礎工 L=230m ドレーン工 一式 構造物撤去工 一式 仮設工 一式	本工事は堤防上の法尻付近で矢板打設を行うものであり、矢板打設時には歩行者又は一般交通に対して安全対策に万全を期す必要がある。	1月10日	2月4日	2月21日	一般競争	○	-	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	堤防補強対策として矢板打設時における歩行者又は一般交通に対する安全管理上での配慮すべき事項
3	-	福山河川国道	河川	河川管理課	第76回部会(事後報告)	第77回部会	芦田川府中地区第2堤防補強工事	一般土木	C・D	工事延長 L=415m 矢板護岸工 N=349枚 法覆護岸工 A=1,280m <sup>2</sup> 護岸基礎工 L=200m ドレーン工 L=100m 構造物撤去工 一式 仮設工 一式	本工事は堤防上の法尻付近で矢板打設を行うものであり、矢板打設時には歩行者又は一般交通に対して安全対策に万全を期す必要がある。	1月10日	2月4日	2月22日	一般競争	○	-	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	堤防補強対策として矢板打設時における歩行者又は一般交通に対する安全管理上での配慮すべき事項
4	-	福山河川国道	道路	調査設計第一課	第76回部会(事後報告)	第77回部会	国道2号赤坂トンネル外警報設備工事	通信設備	-	工事箇所 N=3トンネル 制御装置(TMC) N=2台 副制御装置(TSC) N=2台 警報表示板(TIB) N=4面 補助警報表示板(SIB) N=3面 押ボタン通報装置 N=23台 受信制御機(RC) N=1台	警報設備の取替時における一般交通に対する安全対策が必要である。	1月18日	2月14日	3月5日	一般競争	○	-	15.0	15.0	7.0	8.0	1.0	3.0	1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	上り線の押しボタン警報装置取替時における一般交通への安全対策に対する施工上配慮すべき事項	
5	-	福山河川国道	道路	道路管理第二課	第76回部会(事後報告)	第77回部会	国道2号奥池橋外耐震補強補修工事	維持修繕	-	橋梁耐震補強 N=4橋 (橋脚補強・落橋防止システム) 奥池橋(下り) 長風呂橋(下り) 鍋田川1号橋 鍋田川2号橋 橋梁補修 N=2橋 深津橋(支承塗装) 新本郷橋(主桁補修)	良質な品質をもったコンクリートが求められている中、耐震補強を主体とした重要構造物の耐久性向上を図る必要がある。	1月18日	2月14日	3月5日	一般競争	○	-	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	○	橋梁における耐震補強に使用するコンクリートの品質管理について配慮すべき事項	

《 第76回部会 》 【 入札前（施工能力評価型）I型 】 技術提案の審査対象工事一覧表

No.	抽出工事	事務所名	事業種別	担当部署	審査対象工事			工事名	工事種別	ランク	工事概要	工事の特性	参加資格通知日	開札日	契約方式	①施工体制評価点		②加算点																③減点	④(①施工体制評価点+②加算点-③減点)	施工計画			備考								
					(公告前)	(入札前)	(入札後)									品質確保の実効性	施工体制確保の確実性	1)企業の能力等																		1)~2)	I型										
																		企業の施工実績					地域精通度・貢献度						2)配置予定技術者の能力								工程管理	品質管理		施工上配慮すべき事項							
																		ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)	ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)	カ)	キ)	ク)	ア)	イ)	ウ)								エ)	オ)	(小計)	(合計)	不正又は不誠実な行為等は、 0点：-5% 1点：-2% 2点：-1% 3点：0%又は、	【合計】	I型
情報化施工技術の活用	登録基幹技能者又は建設マスターの活用	地域内における本支店営業所の有無	近隣地域施工実績	災害活動実績	河川・道路維持工事実績	地元の新卒者の雇用	ホ・ランティフ活動の実績	身体障害者の雇用の有無	高齢者の雇用の有無	同種工事の施工実績規模	同種工事の工事成績	表彰	優良建設技術者表彰 安全管理優良技術者表彰 下請企業 表彰	み継続教育学習(CPD)の取り組	舗装施工監理技術者																																
6	-	福山河川国道	道路	道路管理第二課	第76回部会(事後報告)	第77回部会	国道2号三原歩道 美装化工事	A	工事延長 L= 2,060m 歩道舗装 A=約2,220m <sup>2</sup> 車道舗装 A=約1,130m <sup>2</sup> 側溝工 L= 135m 照明基礎 N= 22箇所 仮設工 1式	当該区間は、JR三原駅と三原港を結ぶ陸海の重要な交通結節点であり、特に通学時間帯における交通規制時には一般交通(歩行者)への安全対策に万全を期す必要がある。	1月21日	2月14日	3月6日	一般競争	施工能力評価型(I型)	○	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	1.0	1.0	1.0	-	1.0	1.0	-	-	7.0	8.0	3.0	1.0	1.0	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	263k000(三原駅前通り交差点)~263k280(帯人通り交差点)における歩道整備時における一般交通(歩行者)への安全確保に配慮すべき事項	
7	-	福山河川国道	道路	調査設計第一課	第76回部会(事後報告)	第77回部会	国道2号三原地区 照明設備外工事	B	工事延長 L= 3,000m 照明複合柱(信号共架) N= 13基 照明単独柱 N= 14基 灯具取替 N= 9台 光ケーブル敷設工 L= 3,000m 光ケーブル撤去工 L= 3,000m	市街地工事であるため、一般交通に対する安全対策が必要である。	1月24日	2月18日	3月7日	一般競争	施工能力評価型(I型)	○	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	1.0	1.0	1.0	-	1.0	1.0	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	道路照明工事における一般交通への安全対策に対する施工上配慮すべき事項	
8	-	福山河川国道	道路	道路管理第二課	第76回部会(事後報告)	第77回部会	三原維持工事	-	舗装修繕 1,000m <sup>2</sup> 道路附属物復旧 一式 除草 50,000m <sup>2</sup> 清掃 一式 応急処理 一式 道路照明維持 一式	本工事は、除草作業を主体とした維持工事であるが、除草作業中の物損が過去から多発し公衆事故を未然に防止することが重要である。	1月29日	2月25日	3月13日	一般競争	施工能力評価型(I型)	○	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	工事における公益占有物件等への事故防止対策について配慮すべき事項	
9	-	福山河川国道	道路	道路管理第二課	第76回部会(事後報告)	第77回部会	福山保守工事	-	巡視・巡回 一式 舗装修繕 1,000m <sup>2</sup> 道路附属物復旧 一式 除草 60,000m <sup>2</sup> 清掃 一式 応急処理 一式 道路照明維持 一式	本工事は、除草作業を主体とした維持工事であるが、除草作業中の物損が過去から多発し公衆事故を未然に防止することが重要である。	1月29日	2月25日	3月14日	一般競争	施工能力評価型(I型)	○	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	工事における公益占有物件等への事故防止対策について配慮すべき事項	
10	-	福山河川国道	河川	河川管理課	第76回部会(事後報告)	第77回部会	芦田川上流維持 工事	-	巡視・巡回工 1式 除草工 926,000m <sup>2</sup> 堤防養生工 5,000m <sup>2</sup> 構造物補修工 1式 付属物設置工 1式 清掃工 1式 災害対策機械実運転点検工1式	河川及び河川管理施設の適切な管理を実施するため、異常気象に伴う災害発生時や水質事故等突発的に事象が発生した場合における体制確保の確立が重要である。	1月29日	2月21日	3月11日	一般競争	施工能力評価型(I型)	○	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	緊急時の体制確保について配慮すべき事項	

《 第76回部会 》 【 入札前（施工能力評価型）I型 】 技術提案の審査対象工事一覧表

No.	抽出工事	事務所名	事業種別	担当部署	審査対象工事			工事名	工事種別	ランク	工事概要	工事の特性	参加資格通知日	開札日	契約方式	①施工体制評価点		②加算点																	③減点	④(①施工体制評価点+②加算点-③減点) 【合計】	施工計画			備考										
					(公告前)	(入札前)	(入札後)									品質確保の実効性	施工体制確保の確実性	1)企業の能力等																			1)~2) (合計)	I型												
																		企業の施工実績					情報化施工技術の活用	地域精進度・貢献度							2)配置予定技術者の能力							工程管理	品質管理		施工上配慮すべき事項									
																		ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)		ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)	カ)	キ)	ク)	ア)	イ)	ウ)								エ)	オ)	(小計)	(小計)	不正又は不誠実な行為等は、 口頭：-5%、文書：かし修補：-10%又は、	【合計】	工程管理	品質管理	施工上配慮すべき事項
2)配置予定技術者の能力																	I型																																	
2)配置予定技術者の能力																	I型																																	
11	-	福山河川国道	河川	河川管理課	第76回部会(事後報告)	第75回部会	第77回部会	芦田川中流維持工事	維持修繕	-	巡視・巡回工 1式 除草工 911,000m2 堤防養生工 5,000m2 構造物補修工 1式 付属物設置工 1式 清掃工 1式 災害対策機械実運転点検工 1式	河川及び河川管理施設の適切な管理を実施するため、異常気象に伴う災害発生時や水質事故等突発的に事象が発生した場合における体制確保の確立が重要である。	1月29日	2月21日	3月12日	一般競争	○	-	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	緊急時の体制確保について配慮すべき事項		
12	-	福山河川国道	河川	河川管理課	第76回部会(事後報告)	第75回部会	第77回部会	芦田川下流維持工事	維持修繕	-	巡視・巡回工 1式 除草工 598,000m2 堤防養生工 7,000m2 構造物補修工 1式 付属物設置溝 1式 清掃工 1式 水面清掃工 1式 災害対策機械実運転点検工 1式	河川及び河川管理施設の適切な管理を実施するため、異常気象に伴う災害発生時や水質事故等突発的に事象が発生した場合における体制確保の確立が重要である。	1月29日	2月21日	3月13日	一般競争	○	-	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	緊急時の体制確保について配慮すべき事項		
13	-	八田原ダム管理所	ダム	管理係	第76回部会(事後報告)	第75回部会	第77回部会	八田原ダム維持工事	維持修繕	-	除草工 1式 堤防養生工 1式 伐木徐根工 1式 清掃工 1式 植栽維持工 1式 水質浄化施設維持工 1式 植生浄化施設維持工 1式 法面工 1式	本工事の主要な工種が除草工のため除草作業時における一般交通への安全対策が重要になるため。	1月24日	2月8日	2月27日	一般競争	○	-	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	除草作業時における一般交通への安全対策に対する施工上配慮すべき事項		

《 第76回部会 》 【 入札後（施工能力評価型）I型 】 技術提案の審査対象工事一覧表

No.	抽出工事	事務所名	事業種別	担当部署	審査対象工事			工事名	工事種別	ランク	工事概要	工事の特性	参加資格通知日	開札日	契約方式	①施工体制評価点		②加算点																	③減点	④(①施工体制評価点+②加算点-③減点)			施工計画			備考								
					(入札前)	(公告前)	(入札後)									品質確保の実効性	施工体制確保の確実性	1)企業の能力等																		1)~2)	【合計】	【合計】	I型											
					地元企業活用促進型													企業の施工実績					情報化施工技術の活用	地域精進度・貢献度							2)配置予定技術者の能力								工程管理	品質管理	施工上配慮すべき事項									
					総合評価方式	施工体制確認型	入札方式											ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)		ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)	カ)	キ)	ク)	ア)	イ)	ウ)									エ)	オ)						
																		同種工事の施工実績規模	当該工種の工事成績	優良工事施工団体表彰 安全管理優良請負者表彰 下請企業 表彰 下請表彰	近隣地域施工実績	災害活動実績		河川・道路維持工事実績	地元の新卒者の雇用	ホ・ランティア活動の実績	身体障害者の雇用の有無	高齢者の雇用の有無	同種工事の施工実績規模	同種工事の工事成績	優良建設技術者表彰 安全管理優良技術者表彰 下請企業 表彰	継続教育学習(CPD)の取り組み	舗装施工監理技術者																	
1	第73回部会	福山河川国道	河川	河川管理課	第73回部会(事後報告)	第76回部会	芦田川坊寺護岸補修工事	C・D	一般土木	工事延長 L=220m 護岸基礎工 L=220m 法覆護岸工 A=2,300m <sup>2</sup> 護岸付属物工(小口止) 1式 根固め工 N=128個	河川における工事であり濁水対策が重要である	12月26日	1月28日	2月14日	一般競争	○	-	15.0	15.0	5.0	5.0	1.0	3.0	1.0	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	-	8.0	8.0	3.0	1.0	-	-	-	20.0	40.0	0.0	70.0	-	-	○	施工時における濁水の流出対策に対する施工上配慮すべき事項	







審査対象業務一覧表

総括表

《 第76回 》 審査対象業務件数(全体)

16 件

技術提案の審査

12 件

【特定・入札前】

方式／業務種別			土建 コン	-	-	-	-	12 件
①プロポーザル方式	公募型	総合評価型	-	-	-	-	-	0 件
	簡易公募型		-	-	-	-	-	0 件
	標準型		-	-	-	-	-	0 件
②総合評価落札方式	発注者支援 公物管理 等	1:2	11	-	-	-	-	11 件
		1:1	1	-	-	-	-	1 件
	公募型	標準型	-	-	-	-	-	0 件
		簡易型	-	-	-	-	-	0 件
	簡易公募型	標準型	-	-	-	-	-	0 件
		簡易型	-	-	-	-	-	0 件

評価項目・加算点の審査

4 件

【公示・依頼前】

方式／業務種別			土建 コン	-	-	-	-	4 件	
①プロポーザル方式	公募型	総合評価型	-	-	-	-	-	0 件	
	簡易公募型		-	-	-	-	-	0 件	
	標準型		-	-	-	-	-	0 件	
②総合評価落札方式	発注者支援 公物管理 等	1:2	-	-	-	-	-	0 件	
		1:1	-	-	-	-	-	0 件	
	公募型	標準型	-	-	-	-	-	0 件	
		簡易型	-	-	-	-	-	0 件	
	簡易公募型	標準型	1:2	1	-	-	-	-	1 件
			1:3	-	-	-	-	-	0 件
簡易型		3	-	-	-	-	3 件		

《 第76回部会 》 【 審査対象業務一覧(特定・入札前) 】 発注者支援業務

No	抽出案件	事務所名	事業種別	担当部署	参加資格通知前 公告前	業務名	業務種別	業務目的	公告日	参加資格通知日	評価型	入札契約方式	評価項目／着目点										備考		
													管理技術者の経験及び能力			予定担当技術者の経験 (小計)	実施方針			技術提案				(合計)	
													管理技術者		予定担当技術者の経験 (小計)		業務理解度	実施体制	(小計)	テーマ内容	的確性	実現性			(小計)
													資格要件	専門技術力											
													技術者資格等	業務執行技術力	地域精通度	予定担当技術者の 専門技術力 (小計)	業務理解度	実施体制	(小計)	テーマ内容	的確性	実現性		(小計)	
の技術者 専門分野の 内容等、そ の 同種又 は15年 度以降の 実績内 容は、類 似業務 の 実績同 等	の 同種又 は15年 度以降 の 実績内 容は、類 似業務 の 実績同 等	の 同種又 は15年 度以降 の 実績内 容は、類 似業務 の 実績同 等	(小計)	業務理解度	実施体制	(小計)	テーマ内容	的確性	実現性	(小計)															
1	—	福山河川国道	道路	工務課	第76回部会(事後報告) 第74回部会	福山改築 工事監督支援業務	建設 コンサル タント	本業務は、福山河川国道事務所における道路改築事業に関する工事実施の監督補助を行うものであり、調査職員を支援し、当該発注工事の円滑な履行及び品質確保を図ることを目的とする業務である。	1月8日	2月12日	1:2	総合 一般競争 入札方式	5.0	5.0	5.0	5.0	10.0	20.0	30.0	発注者や施工者との円滑な意思疎通を図る上での工夫について	20.0	10.0	30.0	80.0	
2	—	福山河川国道	河川・道路	工務課(機械)	第76回部会(事後報告) 第74回部会	福山河川国道事務所 機械工事監理業務	建設 コンサル タント	本業務は、福山河川国道事務所管内における機械設備に関する工事及び点検整備実施の監督補助を行うものであり、調査職員を支援し、当該発注工事及び点検整備の円滑な履行及び品質確保を図ることを目的とする業務である。	1月8日	2月12日	1:2	総合 一般競争 入札方式	5.0	5.0	5.0	—	10.0	20.0	30.0	対象となる工事・点検整備の特性に応じた業務遂行上の対応策、留意点について	20.0	15.0	35.0	80.0	
3	—	福山河川国道	河川・道路	調査設計第一課(電気通信)	第76回部会(事後報告) 第74回部会	福山管内電気通信 工事監理業務	建設 コンサル タント	本業務は、福山河川国道事務所における電気通信設備に関する工事実施の監督補助を行うものであり、調査職員を支援し、当該発注工事の円滑な履行及び品質確保を図ることを目的とする業務である。	1月8日	2月12日	1:2	総合 一般競争 入札方式	5.0	5.0	5.0	—	10.0	20.0	30.0	発注者や施工者との円滑な意思疎通を図る上での工夫について	20.0	15.0	35.0	80.0	
4	—	福山河川国道	河川	河川管理課	第76回部会(事後報告) 第74回部会	芦田川 工事監督支援業務	建設 コンサル タント	本業務は、福山河川国道事務所における河川に関する工事実施の監督補助を行うものであり、調査職員を支援し、当該発注工事の円滑な履行及び品質確保を図ることを目的とする業務である。	1月8日	2月12日	1:2	総合 一般競争 入札方式	5.0	5.0	5.0	5.0	10.0	20.0	30.0	発注者や施工者との円滑な意思疎通を図る上での工夫について	20.0	10.0	30.0	80.0	
5	—	福山河川国道	道路	工務課	第76回部会(事後報告) 第74回部会	福山工務課 積算技術業務	建設 コンサル タント	本業務は、福山河川国道事務所における道路に関する工事の設計書作成に必要な工事発注図面及び数量総括表(数量計算書)、積算資料、積算システムへの積算データ入力等の作成支援を行うことにより、業務発注担当部署における工事発注の円滑化を図ることを目的とする業務である。	1月9日	2月13日	1:2	総合 一般競争 入札方式	5.0	5.0	5.0	5.0	10.0	20.0	30.0	品質を確保・向上するための体制及び照査方法(ミス防止を含む)について	20.0	10.0	30.0	80.0	
6	—	福山河川国道	道路	道路管理第二課	第76回部会(事後報告) 第74回部会	福山維持 積算技術業務	建設 コンサル タント	本業務は、福山河川国道事務所における道路に関する工事の設計書作成に必要な工事発注図面及び数量総括表(数量計算書)、積算資料、積算システムへの積算データ入力等の作成支援を行うことにより、業務発注担当部署における工事発注の円滑化を図ることを目的とする業務である。	1月9日	2月13日	1:2	総合 一般競争 入札方式	5.0	5.0	5.0	5.0	10.0	20.0	30.0	品質を確保・向上するための体制及び照査方法(ミス防止を含む)について	20.0	10.0	30.0	80.0	

《 第76回部会 》 【 審査対象業務一覧(特定・入札前) 】 発注者支援業務

No	抽出案件	事務所名	事業種別	担当部署	参加資格通知前 公告前	業務名	業務種別	業務目的	公告日	参加資格通知日	評価型	入札契約方式	評価項目／着目点										(合計)	備考		
													予定管理技術者の経験及び能力			予定担当技術者の経験	実施方針			技術提案						
													管理技術者				業務理解度	実施体制	(小計)	テーマ内容	的確性	実現性			(小計)	
													資格要件	専門技術力	情報収集											
													技術者資格等	業務執行技術力	地域精通度	の技術者分野の内容、その	の同種又は類似業務の実績内容	の平成15年度以降の業務実績	予定担当技術者の専門技術力	(小計)						
7	—	福山河川国道	河川・道路	工務課(機械)	第74回部会	福山河川国道事務所機械積算資料作成業務	建設コンサルタント 土木関係	本業務は、福山河川国道事務所管内における機械設備に関する工事の設計書作成に必要な工事発注図面及び数量総括表(数量計算書)、積算資料、積算システムへの積算データ入力等の作成支援を行うことにより、業務発注担当部署における工事発注の円滑化を図ることを目的とする業務である。	1月9日	2月13日	1:2	総合評価競争入札方式	5.0	5.0	5.0	—	10.0	20.0	30.0	品質を確保・向上するための体制及び照査方法(ミス防止を含む)について	20.0	15.0	35.0	80.0		
8	—	福山河川国道	河川・道路	調査設計第一課(電気通信)	第74回部会	福山管内電気通信積算資料作成業務	建設コンサルタント 土木関係	本業務は、福山河川国道事務所における電気通信設備に関する工事の設計書作成に必要な工事発注図面及び数量総括表(数量計算書)、積算資料、積算システムへの積算データ入力等の作成支援を行うことにより、業務発注担当部署における工事発注の円滑化を図ることを目的とする業務である。	1月9日	2月13日	1:2	総合評価競争入札方式	5.0	5.0	5.0	—	10.0	20.0	30.0	品質を確保・向上するための体制及び照査方法(ミス防止を含む)について	20.0	15.0	35.0	80.0		
9	第74回部会	福山河川国道	河川	河川管理課	第74回部会	芦田川河川巡視支援業務	建設コンサルタント 土木関係	本業務は、福山河川国道事務所が所管する河川区域、河川予定地及び河川保全区域(以下「巡視区域」という)を巡視することで、河川管理業務の支援を行う業務である。	1月10日	2月14日	1:2	総合評価競争入札方式	5.0	5.0	5.0	5.0	10.0	20.0	30.0	業務対象河川の河川巡視において施設の維持状況を効率的に確認するための方法について	20.0	10.0	30.0	80.0		
10	—	福山河川国道	道路	道路管理第二課	第74回部会	福山道路情報連絡業務	建設コンサルタント 土木関係	本業務は、福山河川国道事務所管内の適切な管理を実施するため、道路及び交通に関する情報の収集、連絡、情報提供等の道路情報の連絡を行うものである。	1月10日	2月14日	1:1	総合評価競争入札方式	10.0	10.0	5.0	—	20.0	30.0	50.0	—	—	—	—	0.0	75.0	
11	—	福山河川国道	道路	道路管理第二課	第74回部会	福山道路管理支援業務	建設コンサルタント 土木関係	本業務は、福山河川国道事務所管内の管内において、道路法に基づき、道路の適正な利用と管理を図るため各種申請等の審査・指導及び道路の不正使用・不法占用の指導取締り、関連する調査や資料整理、現地調査等の補助的業務を行うものであり、円滑な行政手続き等により適切な道路管理を推進することを目的とする業務である。	1月10日	2月14日	1:2	総合評価競争入札方式	5.0	5.0	5.0	5.0	10.0	20.0	30.0	発注者や申請者との円滑な意思疎通を図る上での工夫について	20.0	10.0	30.0	80.0		
12	—	福山河川国道	道路	道路管理第一課	第74回部会	福山特車申請支援業務	建設コンサルタント 土木関係	本業務は、福山河川国道事務所管内において、道路法第47条の2に基づく申請等の審査・指導等及び道路法第47条の3に基づく指導取締り等の補助的業務を行うものであり、円滑な行政手続きにより適切な道路利用を推進することを目的とする業務である。	1月10日	2月14日	1:2	総合評価競争入札方式	5.0	5.0	5.0	5.0	10.0	20.0	30.0	複数の担当技術者で業務を実施する場合に統一的な判断、対応を行う履行体制を確保するための取り組み(指示・報告の方法等)について	20.0	10.0	30.0	80.0		

